

平成26年7月1日 学校朝会

みなさん、おはようございます。

本日は卓球部と陸上部の表彰をしましたが、本校では女子ソフトテニス部と剣道部も含め4つの競技が広島県選手権大会に出場することになっています。頑張ってもらいたいと思います。

さて皆さん、18歳になったときには何をしていますか？ 20歳では？ 25歳では？
いったい何をしていますか？

先生も中学校の時に将来のことを考えました。先生は将来先生になりたいと思っていました。それは周りによい先生がいたからです。良い出会いがなければ先生になっていなかったと思います。皆さんもそうでしょうか？例えばパティシエールになりたい、看護師になりたいと思う人はそういったすてきな出会いがあったと思います。

今日は夢について話したいと思います。お隣の山口県、昔は長州藩と呼んでいましたが、そこに吉田松陰という人がいました。2・3年生の皆さんは授業でも習ったと思います。来年2015年に吉田松陰の妹の文（ふみ）さんの生涯を描いた大河ドラマが始まるということですが・・・。

その吉田松陰は長州藩の藩士、杉百合之助の次男として生まれ叔父の吉田大助の養子になりました。また叔父の玉木文之進が開いた松下村塾で学びました。彼は29歳で亡くなるまでたくさんの弟子を育てました。その中に初代総理大臣の伊藤博文や高杉晋作がいます。吉田松陰はたくさんの言葉を残しました。その中でも次のような言葉を残しています。

「夢なき者に理想なし。理想なき者に計画なし。計画なき者に実行なし。実行なき者に成功なし。ゆえに夢なき者に成功なし。」

本校では夢を追い求めるために「学びから逃げない」ということをずっと言い続けてきました。学びから逃げることが夢を捨てることだと思います。

君たちは学校生活の日々志を高く持ち日々を送ってほしいと思います。自分の夢を可能なものにしていくために学びから逃げないでください。

最後に一年も早いもので半年が過ぎましたね。また暑い日が続きます。しっかりと水分や休憩を取りながら頑張ってください。